

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束(四点柵)転倒の危険性はなくなるが、本人が自由に動く事が出来ず、意欲の低下や精神的不安を招く恐れがある。	柵を取り外して拘束を無くす。	現在柵を取り外し、センサー等を利用して見守りをしています。	3ヶ月
2	65	推進会議録や外部評価の報告がなされていない。	推進会議録や外部評価の報告を家族や地域の皆さんに報告したり、閲覧できるようにして事業所への理解を深めて交流ができるようにする。	①推進会議録を家族に配布する。 ②推進会議録や外部評価の報告を玄関脇に閲覧できるようにファイルしておく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。